

EDPRについて

EDP リニューアブルズ (EDPR) は、再生可能エネルギー分野の世界的リーダーであり、世界最大級の風力発電事業者です。

EDPR は、陸上・洋上風力、大規模太陽光発電、分散型太陽光発電、浮体式太陽光発電、エネルギー貯蔵、そして水素など、100%再生可能エネルギー技術を活用しています。

マドリードに本社を置き、シンガポール、サンパウロ、ヒューストンに主要な支社を構える EDPR は、29の国際市場において、16.6GW のトップレベルの資産と市場をリードする再生可能エネルギーの運用能力からなる強固な開発ポートフォリオを有しています。

EDP リニューアブルズは、EDP S.A. (Euronext: EDP) の一部門であり、エネルギー転換のリーダーとして、発電、ネットワーク、電力供給の分野で事業を展開し、28.9GW の総設備容量と900万を超える顧客を有しています。 EDP は、世界で最も持続可能なエネルギー・ユーティリティ企業として認知されており、新しい科学に基づく目標設定イニシアチブ (SBTi) のネット・ゼロ基準の下、2040年までにネット・ゼロを達成することを目標としています。



表彰

EDP は、厳格な環境パフォーマンス、社会的影響、ガバナンス (ESG) 基準を遵守することを約束しています。当社の持続可能性の取り組みは、S&P ダウ・ジョーンズ持続可能性指数によって14年連続で認められており、最も持続可能な電力会社としての地位を維持しています。

Member of

Dow Jones Sustainability Indices











アジア太平洋 地域のEDPR について

(く) 9 つの地域市場





コミットされた容量

2030年までの容量

EDP Renewables APAC (EDPR APAC) は、 EDP Renewables (Euronext: EDPR) の完全 子会社です。

シンガポールに本社を置くEDPR APAC は、2023年12月時点で1.3GWp を超える太陽光発電設備を設置し、オーストラリア、中国、日本、韓国、ベトナムを含む9つの市場で事業を展開しています。当社は、2030年までにアジア太平洋地域での発電容量を少なくとも10倍の 5GW にすることを目指しています。

マレーシア インドネシア シンガポール オーストラリア

中国

EDPR JAPAN

EDPR JAPAN (旧 RE CAPITAL 株式会社) は、プロジェクト開発会社として2014年に設立されました。現在、EDPR JAPAN は EDPR APAC の子会社であり、以下の事業分野に注力しています:

- 地上設置型系統連系太陽光発電システム
- 蓄電池システム(BESS)
- EDP Innovation による低炭素技術

EDPR JAPAN 株式会社

設立 2014年6月 資本金 2億497万円

従業員数 12名(2024年6月時点) 取引銀行 三井住友銀行、HSBC

住所 〒104-6025 東京都中央区晴海1-8-10 トリトンスクエア X棟 25階

Tel 03-5534-8989 Fax 03-3520-9676 韓国

日本

台湾